

(仮称) 学習文化交流施設 基本設計書【概要版】



南側外観イメージ



こもれびひろばイメージ



ホール内観イメージ

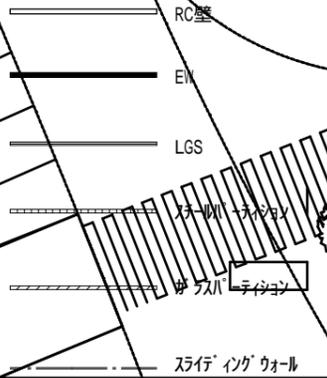
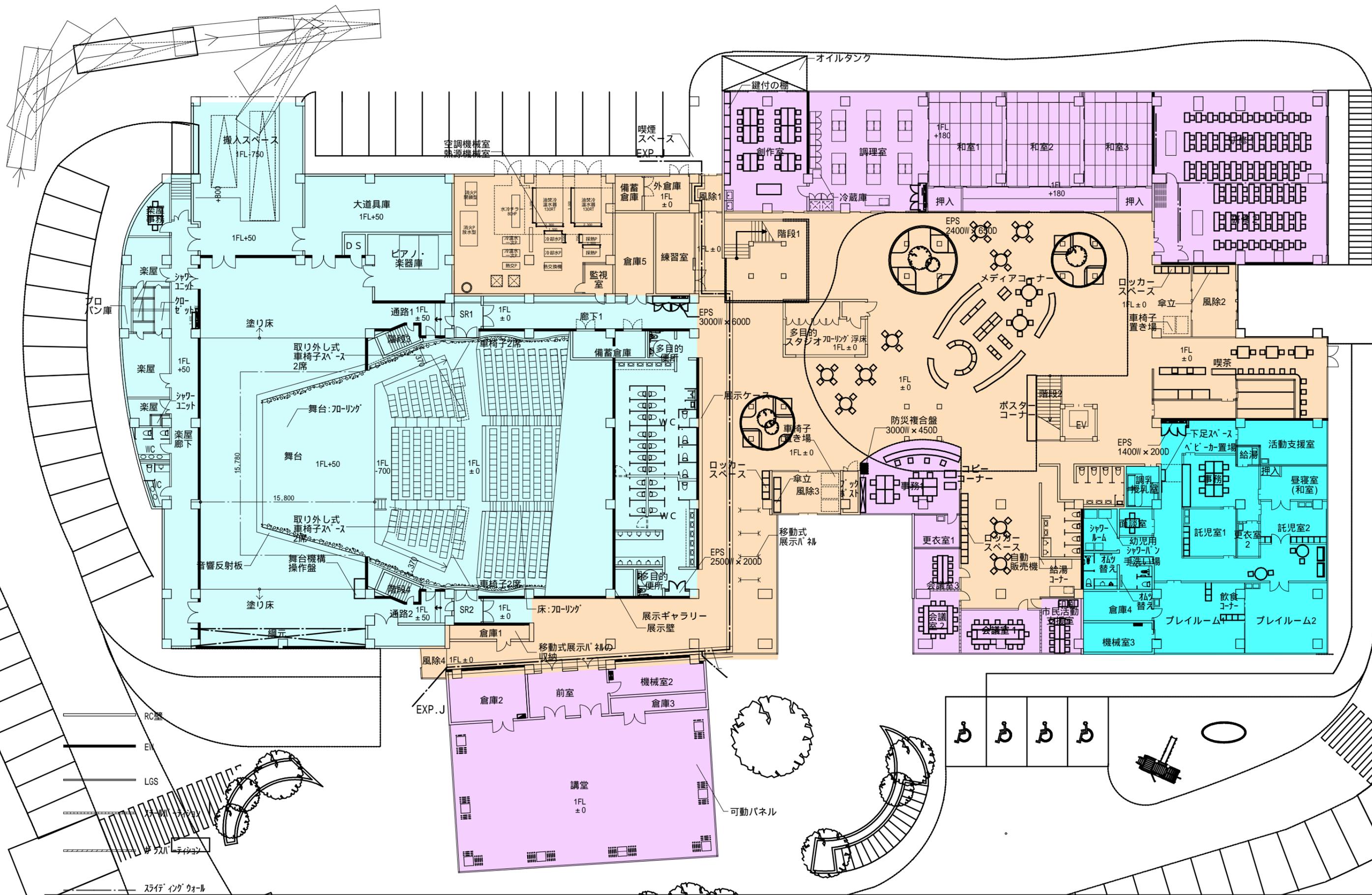
敷地概要

位置	秋田県鹿角市花輪字八正寺地内
敷地面積	約 15,000 m ²
地域・地区	第二種住居地域 (10,490 m ²) 商業地域 (4,510 m ²)
防火指定	建築基準法第 22 条地域、一部防火地域
日影規制	5 時間・3 時間
その他地域	なし
周辺道路	東 国道 282 号 幅員 16m 西 市道組合病院 4 号線 幅員 4.0 ~ 4.8m 南 市道組合病院 1 号線 幅員 2.2m ~ 5.1m 北 市道八正寺久保田線 幅員 3.8m ~ 7.2m
許容建ぺい率	66%
許容容積率	260%
道路斜線制限	勾配：1.2 適用距離：25m
隣地斜線制限	勾配：1.25 立ち上がり：20m

計画概要

用途	複合施設 (図書館・ホール・市民センター ・子育て支援施設・交流広場)
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
規模	地上 3 階建
最高高さ	約 27m
建築面積	約 5,000 m ²
床面積	1 階：4,868.25 m ² 2 階：2,456.65 m ² 3 階：107.31 m ²
延床面積	7,432.21 m ²
建ぺい率	33%
容積率	50%
部門別面積	図書館 : 1,168.66 m ² ホール : 1,899.50 m ² 市民センター : 1,184.15 m ² 子育て支援施設 : 385.60 m ² こもれびひろば : 2,794.30 m ²
主要設備	昇降機、電気、給排水、換気、避雷針、冷暖房、 消火設備、追尾式ソーラーパネル 20kw 熱源方式：灯油焚冷温水発生機 + 地熱利用水熱源ヒートポンプ式冷凍機 + EHP
駐車場	約 200 台、車椅子使用者用駐車場 4 台
駐輪場	60 台





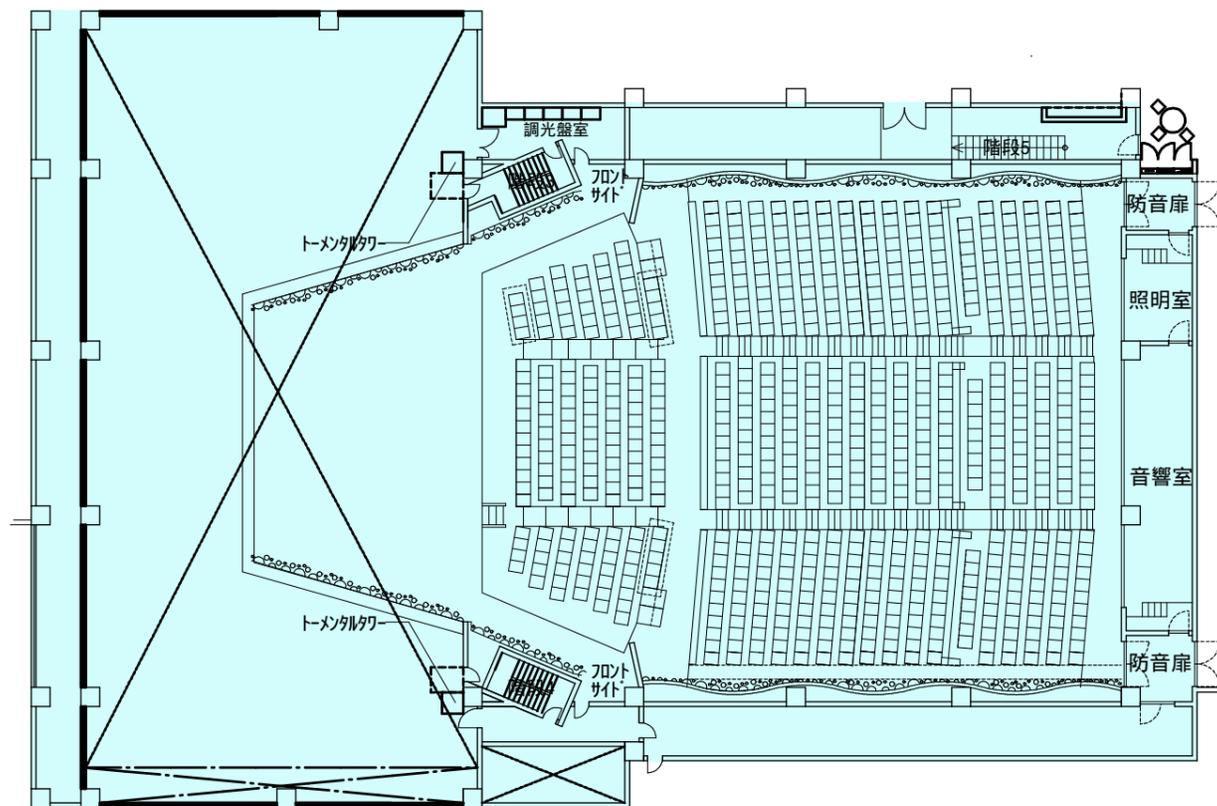
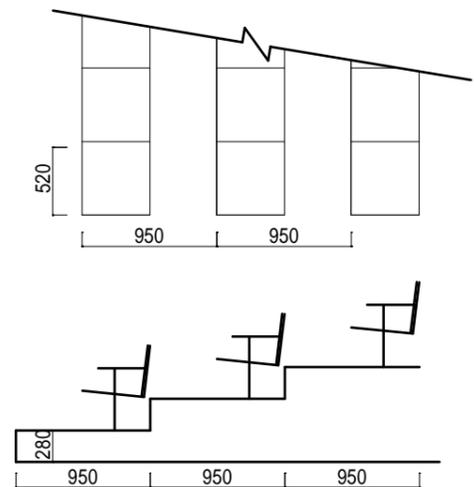
ホール計画(概要)

観客席は700席の固定席を用意し、ゆったりとした環境の中で、音楽や演劇を楽しむことのできる多目的ホールとして計画します。客席には4席分の車いす席を用意する他、一部取り外し席を設定し最大10席の車いす席を計画します。

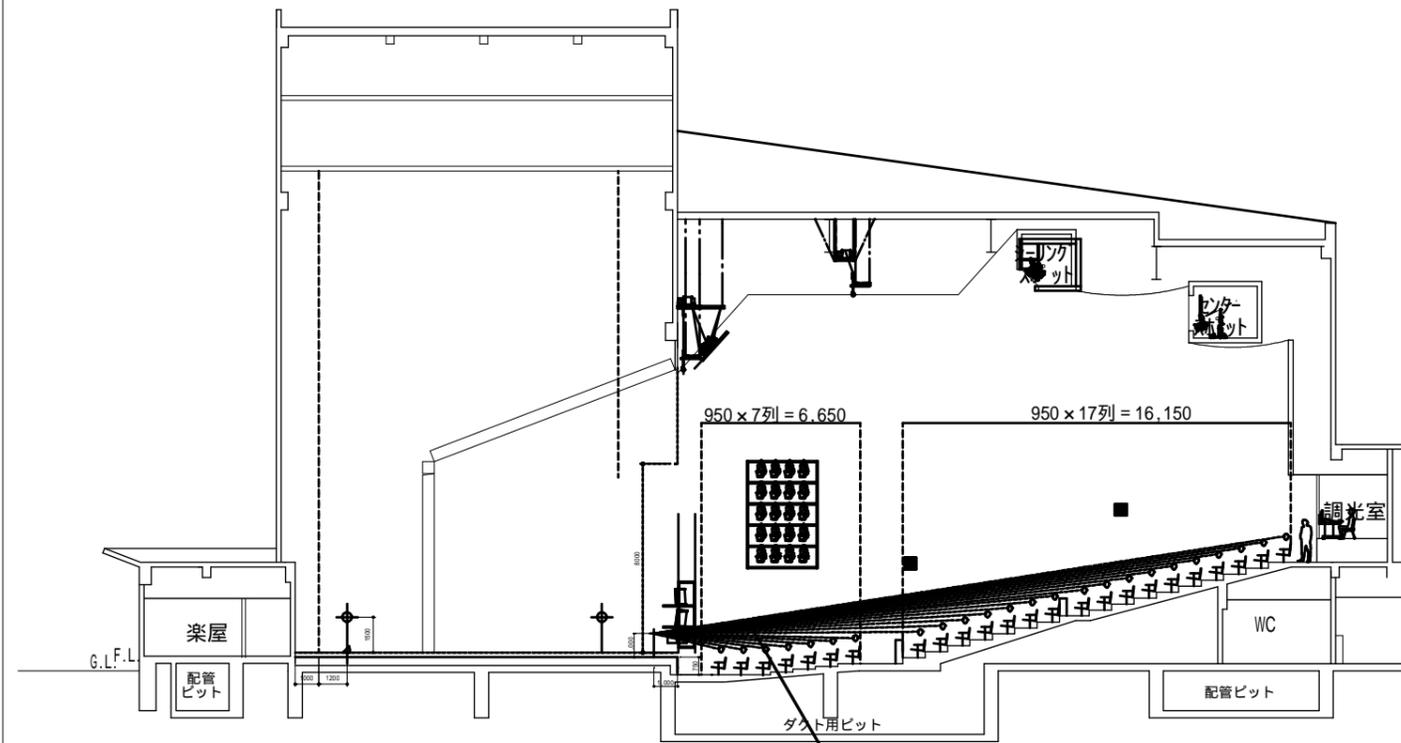
各席の段床は、舞台面への視線チェックも行い、どの席からもよく見える環境を確保すると共に、縦通路の階段はH150以下とバリアフリーにも配慮しています。舞台は、音楽を主目的とした多目的ホールとして利用するため可動式の音響反射板を用意します。

また演劇に配慮して脇花道を用意します。さらに演技中に花道に変えて客席正面からも舞台上がられるように、高さを750程度に抑えます。そのほか、本格的な演劇に対応できるように舞台機構を用意するほか、映画鑑賞にも対応できるスクリーンやスピーカースystemも計画します。

座席寸法(1/50)



ホール平面



ホール断面

市民センター計画

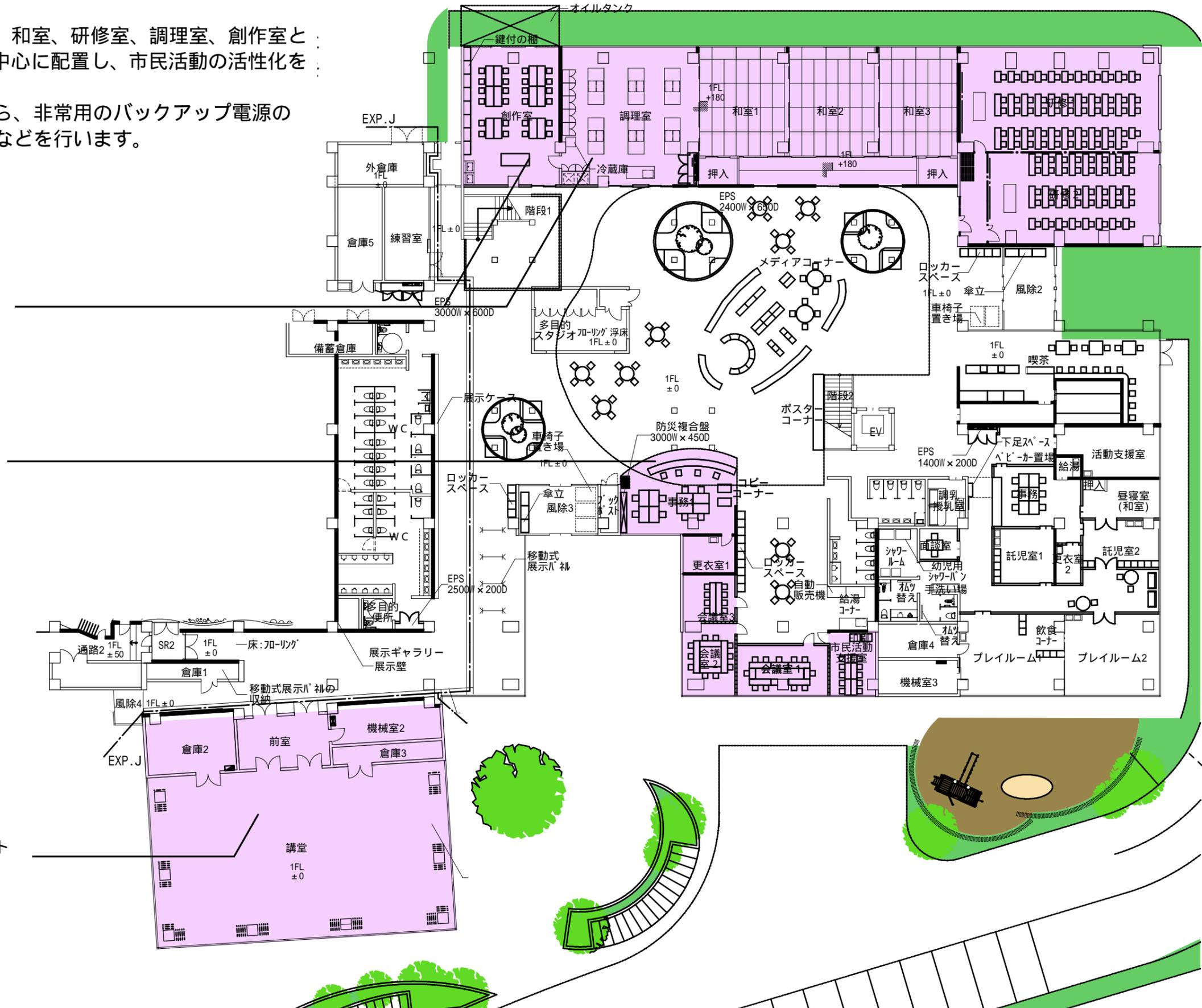
市民センターは、講堂、各種会議室、和室、研修室、調理室、創作室と多様な機能を「こもれびひろば」を中心に配置し、市民活動の活性化を図ります。

災害時避難住民を受け入れることから、非常用のバックアップ電源の供給や、緊急時の生活必需品の備蓄などを行います。

創作室は外と直接出入りできる、調理室と和室も行き来できるなど、現在の利用用途を踏まえ、使いやすい配置計画としています。

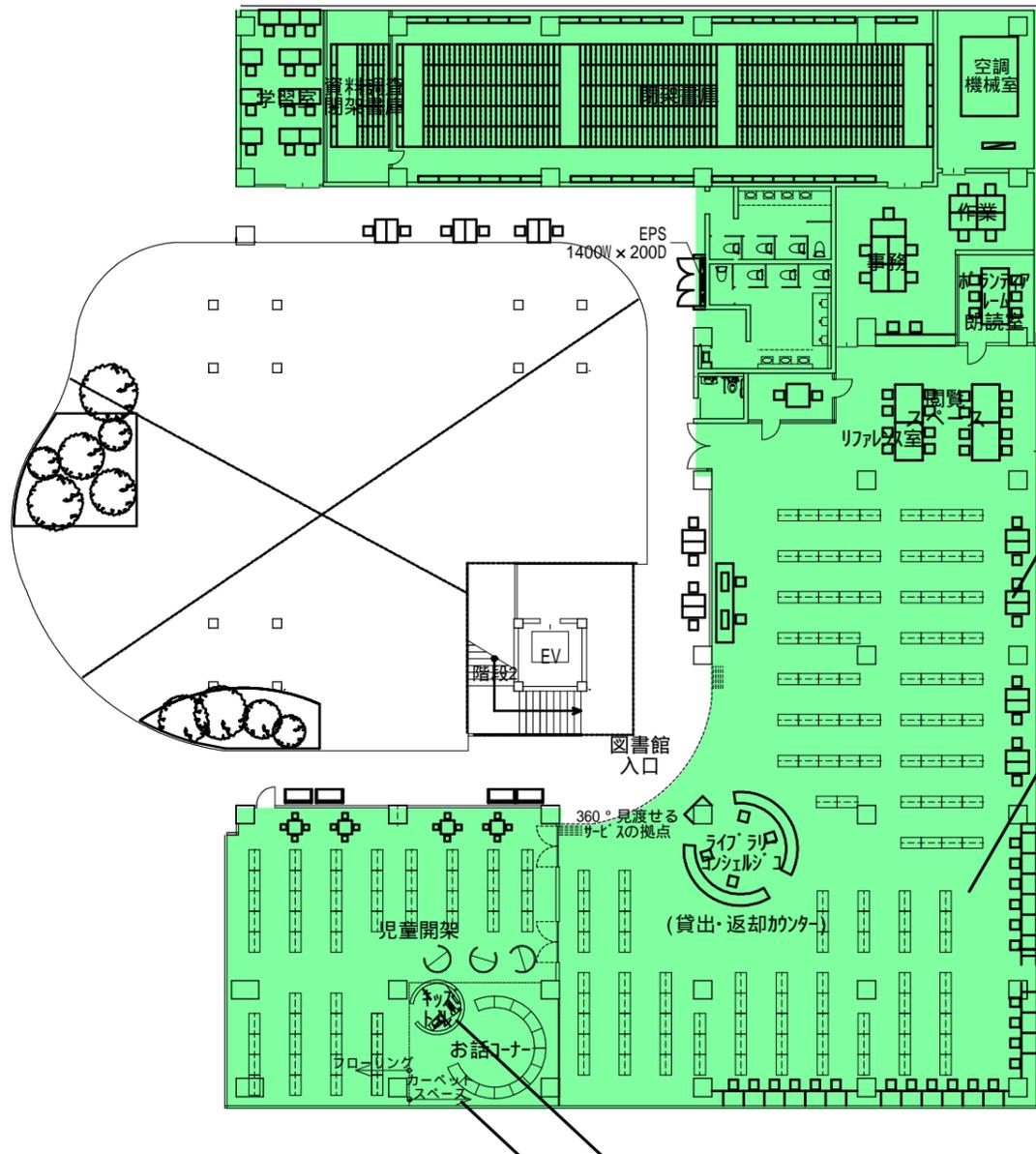
事務室は各出入口からすぐ見つけられる中央に位置し、他施設への誘導もしやすい配置計画です。

講堂は単体で200人程度のイベントを想定し、ホールイベントとの連携や、屋外広場イベント時のステージとなる配置計画です。



図書館計画

図書館は、円形カウンターを中心に児童コーナーと一般閲覧室に分け、わかりやすい計画としています。



窓側には閲覧コーナーを設置し、明るい環境で読書のできる計画としています。

内装は地元産の加工材を採用するなど木の暖かさと優しさを感じる居心地の良い空間としています。

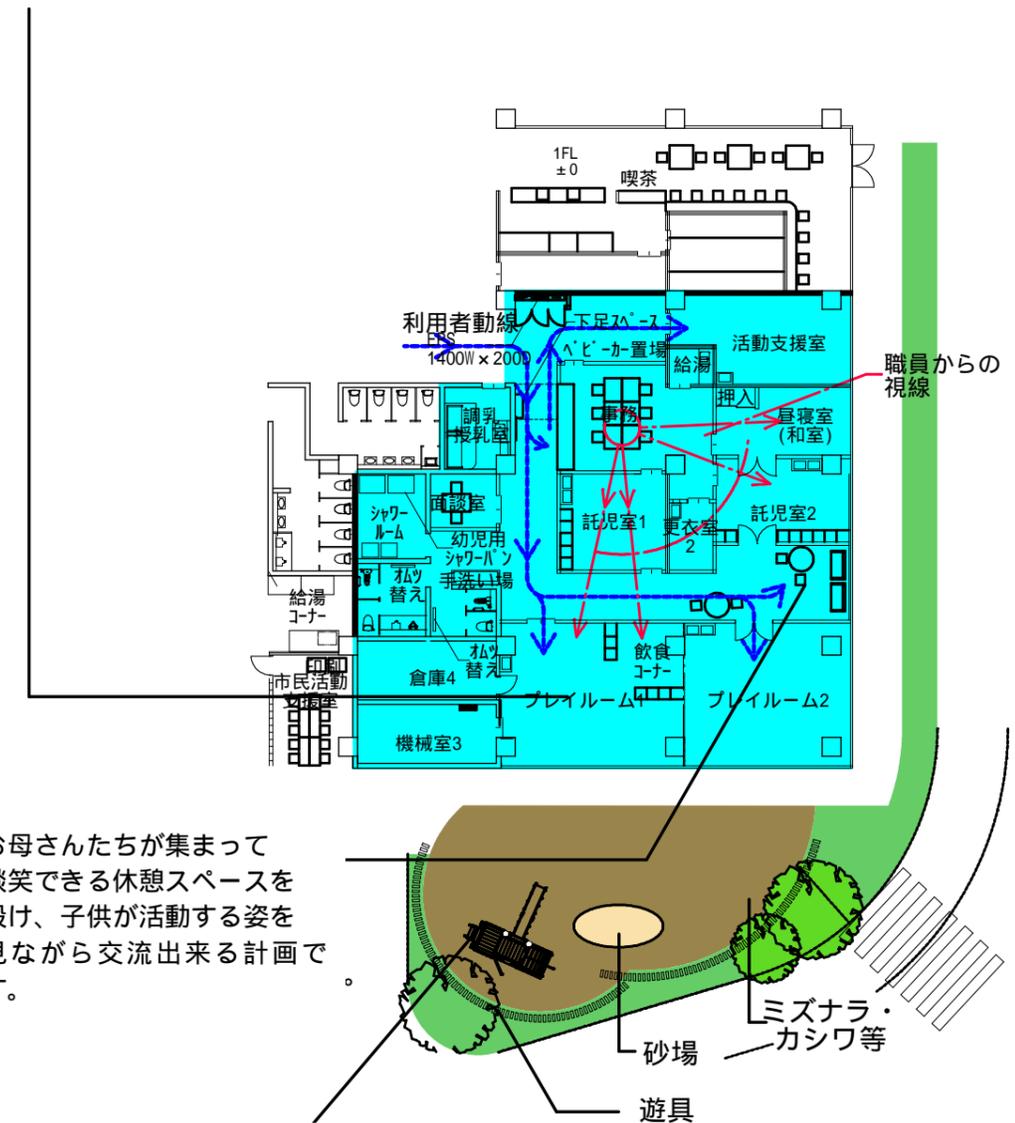
児童開架と一般開架の間をガラスで仕切り、遮音性を高めながらも見通しの良い計画としています。

児童開架内にキッズトイレや読み聞かせ用お話コーナー（大人数用・個別用）を設け、楽しく本と触れ合える計画としています。

子育て支援施設計画

子育て支援施設は、子供たちの利用する居室に出来るだけ窓がある配室計画とし、未就学児童が利用する施設として転んでもけがをしない床素材の選定など安心して利用できる計画とします。ホールや市民センターの利用者も受け入れできるように、授乳室は入口付近に設けるなど複合施設としてのメリットを活かした運営のできる計画とします。

子供が活動するプレイルーム・託児室1・2・昼寝室は事務室から視線が届く配置であり、腰壁以上をガラスで仕切ることで見守られながら活動できる計画です。



お母さんたちが集まって談笑できる休憩スペースを設け、子供が活動する姿を見ながら交流出来る計画です。

屋外に子育て支援施設専用の広場を設け、どんぐり等遊べる植栽計画とし、四季折々の多様な遊びが出来る施設です。